

# 風水害から身を守る

新型コロナウイルス感染症の広がりが予断を許さない中、

風水害が多く発生する季節を迎えます。

災害時に適切な行動をとるために、日頃からさまざまな情報を収集し、

予想される災害に備えましょう。

☎危機管理課（防災センター 2階） ☎ 0538-37-2114 FAX 0538-32-0177

☎地域づくり応援課（本庁舎 2階） ☎ 0538-37-4751 FAX 0538-32-2353



## 「洪水ハザードマップ」を用いて、自分が住む地域の危険箇所を事前に確認しましょう!

### 「洪水ハザードマップ」とは?

ページ番号 1001147

洪水ハザードマップは、大雨による河川の氾濫などの災害から皆さんが避難する際に参考となる情報をまとめたものです。

また、想定される最大規模の降雨による浸水想定と深さ、避難場所などが示されており、避難ワークシートとしても活用できます。

いざというときに備えて、家族や近所の方と避難場所や避難の方法を話し合しましょう。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。



▲洪水ハザードマップ



色	浸水深
赤	5.0m以上 2階の屋根以上が浸水
ピンク	2.0～5.0m 2階の軒下まで浸水する程度
オレンジ	1.0～2.0m 1階の軒下まで浸水する程度
黄色	0.5～1.0m 大人の腰の高さまで
黄緑	0.3～0.5m 大人の膝の高さまで
緑	0.0～0.3m 水流の程度により歩行の自由が奪われる



## 「マイ・タイムライン」を作成しましょう!

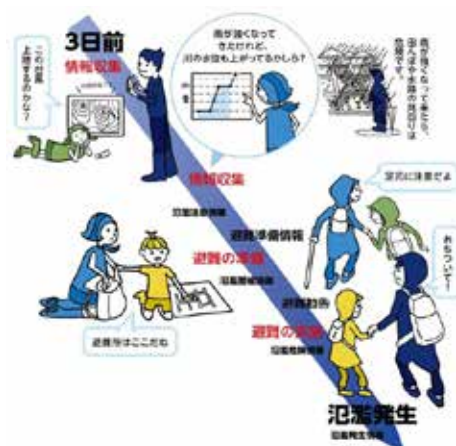
災害時には、自らの判断で避難行動をとることが重要です。  
余裕をもって安全に避難するために、いざという時の自分の行動を  
考えてみましょう。

### 「マイ・タイムライン」とは?

ページ番号 1008967

「マイ・タイムライン」とは、一人ひとりの防災行動計画であり、台風や大雨の水害など、これから起こるかもしれない災害に対して、自分自身がとるべき標準的な防災行動を時系列で整理し、自ら考え命を守る避難行動をとるための一助とするものです。

「マイ・タイムライン」の作成は、洪水ハザードマップなどを用いて自分が住んでいる地域の水害リスクや避難場所の確認など防災情報を「知る」ことから始まります。これは、避難行動に向けた課題に「気づく」ことができ、どのように行動するかを「考える」ことで、大切な命を守ることに繋がります。



### 「逃げキッド」を使ってマイ・タイムラインを作ってみよう!

「逃げキッド」は、マイ・タイムラインを作るお手伝いをするための入門的なツールです。

この「逃げキッド」は、①水害リスクを知る ②課題に気づく ③マイ・タイムラインを作る の3つのステップで構成されています。

3つのステップを通して、川が氾濫するまでの一連の流れを理解し、発信される情報の種類や入手方法、使い方を知ることで、どのタイミングでどのような準備をしておくかを考え、整理してみましょう。



◀「逃げキッド」のダウンロードはこちら



◀逃げキッド使い方ガイド (YouTube) はこちら



▲逃げキッド

地域づくり応援課では、防災講座のひとつとして、「マイ・タイムライン」を作成する講座を行っています。関心のある方は、地域づくり応援課までお問い合わせください。



point  
3

## 避難情報の意味と取るべき行動を知っておきましょう!

令和3年5月20日から「避難勧告」が廃止され、「避難指示」に統一されました。市は、気象情報などを参考に避難情報を発令します。それぞれの意味を知ることによって、災害発生の危険度や切迫性を察知することができます。



警戒レベル	状況	住民が取るべき行動	避難情報など
5	<p>災害発生 または切迫</p>	<p><b>命の危険 直ちに安全確保</b></p> <p>既に災害が発生または切迫している状況です。外へ避難することがかえって危険な場合は、<u>命を守るための最善の行動</u>をとりましょう。</p>	<p>▶ 緊急安全確保 (磐田市が発令)</p>
<b>警戒レベル4までに必ず避難しましょう</b>			
4	<p>災害の おそれ高い</p>	<p><b>危険な場所から全員避難</b></p>	<p>▶ 避難指示 (磐田市が発令)</p>
3	<p>災害の おそれあり</p>	<p><b>危険な場所から高齢者などは避難</b></p> <p><u>避難に時間を要する人（高齢の方、障がいのある方、乳幼児など）とその支援者は避難を開始</u>しましょう。 その他の人は必要に応じ、普段の行動を見合わせたり、避難の準備をしましょう。</p>	<p>▶ 高齢者等避難 (磐田市が発令)</p>
2	<p>気象状況 悪化</p>	<p><b>自らの避難行動を確認</b></p> <p>避難に備え、ハザードマップなどにより、自らの<u>避難行動を確認</u>しましょう。</p>	<p>▶ 大雨・洪水注意報 (気象庁が発表)</p>
1	<p>今後気象状況 悪化のおそれ</p>	<p><b>災害への心構えを高める</b></p>	<p>▶ 早期注意情報 (気象庁が発表)</p>



「避難」とは「難」を「避」けることです。  
自宅での安全確保が可能な方は、避難場所に行く必要はありません。



避難先は小中学校・交流センターだけではありません。安全な親戚・知人宅に避難することも選択肢のひとつです。事前に相談しておきましょう。



隣近所で声を掛け合い、2人以上で動きやすい服装をして避難しましょう。  
紐で縛る運動靴を履き、荷物は背負い、両手は使えるようにしましょう。

# point 4

## 情報の入手方法を確認しましょう!

市から、避難情報などの緊急情報を発令する場合には、市ホームページやメール配信など、さまざまな手段を用いて市民の皆さんへお伝えします。

### 1. 磐田市ホームページ（防災リンク集）

河川水位情報や雨量情報、気象庁などへのリンク集を掲載しています。あらかじめ確認しておきましょう。

ページ番号 1001210

### 2. メール配信サービス「いわたホットライン」

台風への注意喚起や避難場所の開設情報などをメールで配信します。また、同報無線を「聞き逃した」「風雨で聞こえなかった」ときでも、放送内容を文字で確認できます。



◀メール登録はこちら

### 3. 磐田市公式SNS（LINE・フェイスブック・ツイッター）

磐田市のさまざまな情報を発信します。災害時は、避難場所の開設情報や災害状況も掲載しています。



◀SNSの閲覧はこちら

### 4. 静岡県総合防災アプリ「静岡県防災」

静岡県では、スマートフォン向け総合防災アプリ「静岡県防災」を運用しています。各種緊急情報の通知から、ハザードマップの確認、平時の防災学習や避難トレーニングまで、幅広く役立つ機能を備えています。



◀アプリはこちら

### 5. テレビのデータ放送

リモコンのdボタンを押すと、気象情報や河川水位情報、避難場所開設情報、災害情報などを見ることができます。



◀リモコンのdボタン

### 6. Yahoo!防災速報（スマートフォン向けアプリ）

避難場所の開設状況や災害情報など、市が発表する防災情報を緊急のお知らせとして、スマートフォンアプリの通知で受け取れます。



◀アプリの登録はこちら



## 非常持出品を確認しよう

- |   |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> リュックサック（非常持出袋用）  | <input type="checkbox"/> 寝袋・ブランケット          |
| <input type="checkbox"/> 飲料水・非常食（調理不要なもの） | <input type="checkbox"/> 軍手・タオル             |
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ・懐中電灯・乾電池   | <input type="checkbox"/> 貴重品（現金、通帳・保険証のコピー） |
| <input type="checkbox"/> 携帯電話の充電器・バッテリー   | <input type="checkbox"/> 医薬品（常備薬・救急セット）     |
| <input type="checkbox"/> 雨具・防寒具           | <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ          |
| <input type="checkbox"/> 衣類・下着            | <input type="checkbox"/> 個別に必要なもの           |
| <input type="checkbox"/> マスク・アルコール消毒液・体温計 | （介護用品・生理用品・ベビー用品）                           |
| （新型コロナウイルス感染防止対策）                         |   |